

誰もが過ごしやすい避難所生活のために

避難所では、さまざまな人たちが集まり生活します。避難所での困りごとは、人それぞれです。お互いの困りごとを知り、みんなで協力し合い、誰もが過ごしやすい避難所をつくりましょう。



子ども

- ・いつもと違う環境でストレスがたまる。
- ・泣く、大声を出して遊ぶ。



(アドバイス)

- 落ち着いて過ごしたり、安心できる環境をつくりましょう。
- お互いに子どもの預け合いや見守りができるように協力しましょう。



外国人

- ・言葉が分からない。
- ・日本の生活習慣になじみがない。

(アドバイス)

- 情報はやさしい日本語やイラストを使って伝えましょう。
- 「外国人も避難してきている」ということを気にとめておきましょう。



LGBTQ+^(※)

- ・見た目と心の性別が違う。
- ・トイレやお風呂を使うときに他人の目が気になり、使いにくい。

(アドバイス)

- 性的マイノリティ(例:見た目と心の性別が違う人)がいるということを知っておきましょう。
- どんな性別であっても不安なことや困りごとを話せる場所をつくりましょう。



高齢者・障がい者

- ・耳が聞こえづらい。
- ・目が見えづらい。
- ・すばやく動けない。

(アドバイス)

- 筆談やイラストを使って分かりやすく伝えましょう。
- トイレが近い場所等の動きやすい場所で過ごしてもらうようにしましょう。

(※)LGBTQ+:性的マイノリティ(性的少数者)の総称のひとつ。



「ジェンダーと防災」

その地域に暮らすさまざまな人たちが、ともに協力し、互いに支え合う「**ジェンダー**」平等を実現することが、地域の「**防災**」力を高めるためには重要です。

誰もが過ごしやすい避難所づくり

レイアウト例

入口

掲示板

- × 食料を配布
- 食べ物をくばる



情報は、分かりやすく伝える工夫をしましょう

受付・運営本部

避難所のルールはみんなで話し合って決めましょう



女子
トイレ



物資を受け取りやすい工夫をしましょう
(例: 女性用品は女性が配布・生理用品や尿パッドは個室におく)

多目的
トイレ

性別にかかわらず誰でも使えるトイレを用意しましょう

男子
トイレ



避難者スペース



避難者スペース



介助が必要な方には、トイレの近くや出入り口付近にスペースをつくるなどの配慮をしましょう

間仕切りやテントなどを使い、プライバシーを守りましょう

通路

人目を気にせず、着替えや授乳ができるスペースもつくりましょう

「リーダーは男性」「食事作りは女性」など、役割を性別や年齢で決めずに、みんなで分担しましょう

避難者スペース



炊き出し場

子どもが安心して過ごせるよう遊び場をつくりましょう

キッズスペース



定期的な見回りなど、みんなで協力して安全な環境をつくりましょう

不安なことや困ったことを誰でも相談できるスペースをつくりましょう

相談
スペース

